

ミネベアが2003年度に取り組んだ環境保全活動の計画とその実績・成果、及び2004年度の取組み計画を総括し、紹介します。さらに代表的な取組事例や実績・成果については、詳細ページにも詳しく紹介しましたので、そちらもご覧ください。

製品の取り組み

2003年度計画	2003年度の活動実績 / 成果	2004年度計画	詳細ページ
【有害化学物質の廃止、削減】 1. ケーブル被覆、プラスチック材料中の鉛廃止 外部露出部 2004年3月完了 その他 2004年12月完了 2. 鉛フリーはんだへの切り換え 2004年6月完了 3. 6価クロムの廃止 2004年12月完了 但し、自動車用ネジ 2005年6月完了 4. 電磁クラッチ / ブレーキからの石綿(アスベスト)の廃止 2004年3月完了 5. スピーカーボックス外装材の非塩化ビニール化を推進	1. ケーブル被覆、プラスチック材料中の鉛廃止 完了 2. 鉛フリーはんだへの切り換え 一部継続中 3. 6価クロムの廃止 継続中 4. 電磁クラッチ / ブレーキからの石綿(アスベスト)の廃止 完了 5. スピーカーボックス外装材の非塩化ビニール化を推進 継続取組中	鉛フリーはんだへの切り換え 2004年12月完了 6価クロム化合物の使用禁止 2004年12月完了 但し、自動車用ネジ 2005年6月完了 スピーカーボックス外装材の非塩化ビニール化を推進	14
【省エネルギー / 地球温暖化の防止】	1. 高精度・高品質ベアリングの環境への貢献 2. 液晶用ライティングデバイスの開発・製品化 3. 大型液晶ディスプレイの高画質。高効率化に寄与するバックライト・インバーターの開発・製品化	継続実施	15
【グリーン調達】	購入部品に含まれる有害物質の全廃対策を実施	1. 「ミネベアグループグリーン調達管理要領」の発行 2. グリーン調達の本格開始	17
【物流の環境配慮】	輸送リードタイムの短縮とエネルギー消費の少ない輸送手段を構築	エネルギー消費の少ない輸送手段の利用拡大	16

注記) 本表の計画は、一定の前提のもとに作成した将来の計画であり、実際は、さまざまな要素により、これら計画とは異なる場合がありますので、ご了承下さい。当社と取引を行う際には、当社担当者までお問い合わせ下さい。

事業所の取り組み

2003年度計画	2003年度の活動実績 / 成果	2004年度計画	詳細ページ
【土壌 / 地下水汚染に対する取り組み】 環境法令 / 規制値を遵守	塩素系有機溶剤による汚染対策を継続実施 汚染濃度は大幅に改善 軽井沢製作所 / 藤沢製作所 / 旧一関工場跡地	1. 環境法令 / 規制値を遵守 2. 汚染確認事業所における対策の継続実施	18
【オゾン層保護】 エアコン用冷凍機については、新設及び交換時にオゾン層破壊物質を使用しない機種に置き換える		1. エアコン用冷凍機については、新設及び交換時にオゾン層破壊物質を使用しない機種に置き換える	—
【廃棄物の3R推進】 2006年3月までに廃棄物処理量を15%削減(2002年度比) 廃棄物に関する詳細はP7をご参照下さい。	全世界のミネベアグループ工場最終(埋立て)処分量 2003年度 4,578トン	1. 2006年3月までに廃棄物処理量を15%削減(2002年度比) 2. 米国、欧州を含めた処分量の把握	7 19
【水質汚濁防止】 環境法令 / 自主規制値を遵守	1. 日本: 全工場において法令 / 自主基準値をクリアー 2. タイ: 全工場において法令 / 自主基準値をクリアー 3. 中国: 全工場において法令 / 自主基準値をクリアー	環境法令 / 自主規制値を遵守	8 20
【大気汚染防止】 環境法令 / 自主規制値を遵守	日本: 全工場において法令 / 自主基準値をクリアー	環境法令 / 自主規制値を遵守	8
【省エネルギー / 地球温暖化防止】 電力使用量を前年度比1%削減(原単位比)	1. 全世界のミネベアグループ工場電力使用量合計(実績) 2003年度 857,448kwh 2. 省エネ対策実例 ・工場空気圧縮機(コンレッサー)のインバータ化 ・照明のインバータ化 他	電力使用量を前年度比1%削減(原単位比)	7 19
【化学物質の管理】	ミネベアグループ化学物質管理データベース(MMDB-)を用いた化学物質管理の構築	1. MMDB- の運用充実 2. MMDB- (英語版)の構築	7 19
【環境パトロール】 定例パトロールの継続、実施、改善	1. 各事業所ごとに、事業所内及び周囲の環境パトロールを実施 2. 廃棄物処分業者の定期現地監査の実施	1. 定例パトロールの継続実施 2. 廃棄物処分業者の定期現地監査の実施	20

その他の取り組み

項目	2003年度計画	2003年度の活動実績 / 成果	2004年度計画	詳細ページ
教 育	【新入社員教育】 継続実施	入社研修時及び部門配属時に、環境に関する新入社員教育を実施。	継続実施	22
	【社内研修(内部監査員養成研修)】 継続実施	グループ内の内部監査員養成研修を実施。日本国内では2003年度に18名が受講(通算120名)	継続実施	22
	【一般社員教育】 継続実施	全従業員への定期的教育を実施	継続実施	—
	【緊急事態への備え】 継続実施	防災訓練、油の流出防止訓練等の実施	継続実施	22
環境コミュニケーション	【環境保全活動の紹介】 「環境レポート」の発行	1. ホームページよりミネベアの環境保全活動を紹介 2. 「ミネベアグループ 環境レポート 2003」を発行	「環境レポート」の継続発行	23
	【地域とのコミュニケーション】 地域コミュニケーションの継続	「ミネベアグループ 環境レポート 2003」を各事業所所在の役所に置き、地域住民の方々に紹介	継続実施	—
環境社会活動	【清掃活動】 継続実施	各事業所単位で事業所周囲の清掃活動を実施	継続実施	—
	【植樹 / 工場緑化】 継続実施	各事業所にて実施	継続実施	21
	【地域環境保全活動への支援】 地域環境保全活動への支援	各事業所にて実施	継続実施	—
	【環境保護基金】 基金による地域環境保全活動の継続実施 上海ミネベア淀山湖環境保護基金(1996年4月設立) 基金総額: 1,100万元 (約1億6,500万円)	1. 基金による植樹 2. 工場周辺河川の護岸工事	基金による地域環境保全活動の継続実施	24